

一般質問

市民生活の安心・安全をめざして

日本共産党秩父市議会議員団

さいとう 斎藤 かつしげ 捷栄



●宮地地内湧水枯渇の原因究明と対策

問 原因として考えられることはどのようなことが挙げられるか。

答 水道工事での出水はなく、人為的原因は不明で、降雨量などの自然現象などについては今後の推移を見ないとわからない。

問 原因究明は可能か。どのような対策が考えられるか。

答 地下水脈の物理的变化の可能性は、専門的見地からでないといけない。人為的なものか自然現象によるものかを含め、今後の推移を見ながら必要に応じて専門的知見を有する機関・有識者などとも相談しながら対策を講じていきたいと考えている。

問 原因究明と対策には、広範な情報共有が必要だ。27年度に秩父地方の湧水調査を行っている県との情報共有は図ってきたか。また地元住民からの聞き取り調査などについてはどう考えているか。

答 県環境管理事務所とは情報共有を図っている。地元住民からの聞き取り調査は行っていないが、今後の状況により検討する。

●30年度施政方針

問 秩父市歴史文化基本構想の策定には、各地にある「まつり」も対象として含まれるか。

答 3か年計画で悉皆調査を進め「まつり」も含め策定を行う。

問 新電力会社構想については、5万世帯分を超える発電量があり、電力の地産地消を進めるなど、市民が過剰期待を抱くようなミスリードは控えるべきではないか。

答 適度にブレーキも効かせながら着実な事業推進を図る。



枯渇前の妙見四の井戸

◎市長の政治姿勢

教育行政

サンライズ秩父 落合 芳樹



問 29年度よりモデル校3校から始まり、30年4月から小中学校の全校に導入される「コミュニティスクール」の取組みは。

答 従来からの地域連携の取組みを基に、あいさつ運動・登校安全指導・地域の清掃活動・体験学習・伝統芸能の継承活動などが行われており、その成果は、各活動組織間の相互理解、児童・生徒の地域に対する意識の向上、学校評価結果の向上などがある。

問 29年の3月31日に公示された「新学習指導要領」で、どのように変わるのか。

答 小学校では32年度から、中学校では33年度から全面实施する。今回の改定では、言語能力や情報活用能力の育成、道徳教育の充実、小学校5・6年生での外国語科としての英語、3・4年生での外国語活動の導入とそれに伴う総授業時数の増加、プログラミング的思考の育成を図るコンピュータ等を活用した学習活動の充実など、様々な改善事項やポイントがある。

問 「インクルーシブ教育」の取組みは。

答 市では、27年度から市内の小



インクルーシブ教育 障がい者アスリートとの交流会

一般質問

市民へのサービス向上は 福祉女性会館トイレ改修

日本共産党秩父市議会議員団

出浦 章恵



問 福祉女性会館を年に40回以上利用している市民から議会に届けて欲しいという手紙が届いている。女子用トイレの便座を洋式に変えてもらった事には、使用上本当に助かっているが、冷たい便座を冬場の対策として、暖房便座に改修を至急お願いしたいという声である。調査してみると個室が3つあるが、一番左の個室は入り口がアコーディオンカーテンで、洋式トイレの便座が冷たい。一番右の個室は、未だに和式便器のままとなっている。冷たい便座から暖房便座への改修についての考えは。

答 福祉女性会館は、ファシリテイマネジメントの観点から32年度を目前に今後の施設の在り方について検討を進めている。昭和52年に建築され、すでに40年以上経過して、トイレに限らず様々な個所が老朽化し、不具合が生じているが、修繕は利用者の安全を確保するなど必要最小限の修繕に留めている。簡易的につくられた古いタイプの障がい者対応トイレで、無理に手すりを設置したため狭く、扉も使いづらい状況であることは把握している。また、便座の一

部が破損していて、修繕についても検討している。一階女子トイレからは、やや離れているが一階玄関ホール右奥側に多目的トイレがある。十分なスペースがありシャワー付き暖房便座のトイレがあるので、不便をかけるが、こちらを活用して欲しい。



改修の要望があるトイレ

ゆきとどく教育と福祉

日本共産党秩父市議会議員団

山中 進



●教育現場の現状

問 児童・生徒のいじめ・不登校について、現在、減少しているとは思えない。不登校については全体では一クラスにも上ると聞いている。また、ニュース等でいじめによる自殺などいまだに後を絶たない。市内小中学校での現状は。さらにいじめ対策委員会も開かれている。高校への進学についてどのような働きかけを行っているのか。対策は。

答 いじめの認知件数は小中学校全体で66件、不登校の件数は39件。「市いじめ防止基本方針」に基づき教育活動を通じて各関係機関と連携し情報共有と取組みについて協議し、問題解決に取り組んでいる。高校進学については28年度は不登校の生徒を含め概ね生徒の進路先が決定している。今後も、各校では進路相談や適応指導教室など相談体制を整備している。

のような対策を講じてきたのか。整備されない理由があるのであれば分担金の返還に応じることも考えられるのではないか。また、他に同様の事例はないか。

答 市生活排水処理基本計画に基づき整備を各施設、エリアごとに普及促進を進めていく。

●下水道・農業集落排水事業

問 下水道等施設整備分担金について一部ではあるが、農業集落排水事業の整備が受けられない地域があり、10年が経過している。ど



荒川西小学校卒業式

- ◎ 施政方針から
- ◎ 障がい者福祉事業
- ◎ 子どもの貧困対策
- ◎ 200年生の森づくり
- ◎ 番場通り電線地中化

一般質問

まちなか回遊案内板



清流クラブ 木村 隆彦
きむら たかひろ

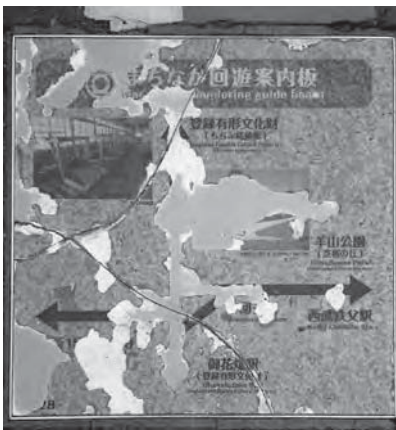
問 中央商店街を中心に「まちなか回遊案内板」と記載された観光案内板が設置されている。歩道や道路に埋め込まれていて、観光地の写真や経路が示されている。設置数も多く、巨額の費用をかけて設置されたと思うが、この案内板は、いつ頃、どのくらいの枚数をどのような財源で設置したのか。

答 「まちなか回遊案内板」は、国の補助事業の都市再生整備計画のひとつとして、21年度に101か所設置した。市民や事業者の声を反映し、地元の協力を得て、観光客を中心市街地へと誘導するために設置した。

問 商工会議所まちなづくり委員会では29年11月に観光案内板の状況調査を行った。地場産センターから本町・中町を通り、西武秩父駅。さらに東町・番場通りの観光案内板等の状況を、観光客の目線で調査した。特に気になったのは「まちなか回遊案内板」だった。案内図がほとんど見えないものも多く、車道にあり観光客が立ち止まって見ることでできないようなものもあった。また、メンバーからは、表面がつるつるしているの

で、雨や雪の日にはすべりやすく非常に危険である。などの意見も出た。そこで商工会議所まちなづくり委員会では、「まちなか回遊案内板」の撤去またはメンテナンスに関する要望書を提出した。要望について対応は。

答 現在、調査中で6割を確認した。やはり、その3割から4割はみすぼらしいものや剥がれているものがあり、撤去またはメンテナンスを行っていききたい。



まちなか回遊案内板の現状

◎保育園等の使用済み紙おむつの取扱い

「秩父吉田の龍勢」 国重要無形民俗文化財



清流クラブ 小櫃 市郎
おびつ いちろう

問 30年3月8日に文部科学大臣から「国の重要無形民俗文化財」として「秩父吉田の龍勢」が指定を受けた。同日夜には龍勢会館において国指定報告会が盛大に行われた。あいにくの冷たい雨にもかかわらず230人が参加し、指定証書の披露、くす玉割り、懸垂幕を披露し、指定を祝った。打ち上げ式煙火として全国で初めての指定であり、注目度が上がり、今年の祭りは例年以上の観光客が予想されるが、祭り対策をどのように考えているか。

答 国の重要無形民俗文化財に指定されたことにより、多くの報道機関に取り上げられ、例年に比べ多くの観光客が訪れると予想される。例年10万人近い観光客が訪れるため、万が一の事故を無くすため、防護ネットを設置しているが、経年劣化がありネットの更新について龍勢保存会と検討する。駐車場対策では、河川敷や吉田小中学校の校庭を臨時駐車場とするほか、地元企業にも一般開放していただいているが、今年は、秩父みどりが丘工業団地の企業に協力いた

き、駐車スペースを増やし、バスでの送迎の増便を検討する。各駅からの臨時直行バスも運行してあげる。観客席も、毎年満席状態のため、空地を活用し、客席の増設について検討する。雑踏警備は、小鹿野警察署に例年以上の協力、指導をいただくとともに、係員として多くの職員にも協力をお願いする。龍勢保存会をはじめ、関係機関と協力し、安全に楽しんでいただけるよう万全を尽くしたい。



龍勢会館で行われた国重要無形民俗文化財指定報告会

傍聴席へのご案内

傍聴される際に、特別な手続きや事前の予約は必要ありません。傍聴を希望する本会議当日に、本庁舎4階の「傍聴受付」にお越しください。傍聴券へ必要事項をご記入ください。



1. エレベーターで4階まで上ります。



3. 傍聴席の入り口は、「傍聴受付」の左奥にあります。



2. エレベーターを降りると左側に「傍聴受付」があります。



4. 傍聴席は全部で41席（一般席）あります。

人事案件

秩父市教育長の任命、秩父市教育委員会委員の任命、人権擁護委員候補者の推薦について意見を求められ、市議会は次の方を適任と認め同意することに決定しました。

秩父市教育長

倉澤 俊夫 氏

秩父市教育委員会委員

高野 豊子 氏

人権擁護委員候補者

坪内 幸次 氏

6月定例会の予定

日 程	議 事
6月6日(水)	開会、議案説明
11日(月)	議案に対する質疑
12日(火)	総務委員会
13日(水)	まちづくり委員会
14日(木)	文教福祉委員会
18日(月)	一般質問
19日(火)	
20日(水)	
26日(火)	委員長報告、採決、閉会

※各日、午前10時開会予定です。
 ※議場は、本庁舎の4階です。
 ※日程は、定例会初日に正式に決定されるため、都合により変更になる場合があります。

編集後記

日増しに暖かさを感じる季節となりました。3月定例会も終わり、議員の4年間の任期（4月30日）も終わろうとしています。この議会だよりが皆様のお手元に届くころには、新たに市民の皆様の信任を受けた議員が選出され、議会だよりも新たなメンバーにより編集されると思います。議会だよりの目的は、議会の内容を中立・公平により分かりやすく伝えることです。そして、市民の皆様に気軽に読んでいただけるように編集してきました。今後も市民の皆様の御意見をいただき、気軽に手に取って読んでいただけるように進化させていくことが課題だと思っています。4年間ご覧いただきありがとうございました。

平成30年3月 木村 隆彦 記

編集委員

委員長 木村 隆彦
 副委員長 大村 保彦
 委員 江田 治雄
 委員 清野 和彦
 委員 赤岩 秀文
 委員 出浦 章宏
 委員 高野 宏